

選考会における評価意見【構想づくり活動助成（コンサルタントへの委託）】

活動助成申請団体	評価意見
<p>名駅東花車・船入地区まちづくりの会</p>	<p>名古屋駅から至近とはいえ、3棟の老朽化した区分所有建物の合意形成、土地利用状況、道路状況、住民減少など非常に難しい条件が揃っている地区ですが、地域住民が自発的なまちづくりを大切に思い、活動を継続していることにまず敬意を表します。</p> <p>これまでマルシェ等イベントの開催、ホームページの開設、「はなぐるまちづくり構想」の公表など、実績をつくってきましたが、法規や耐震など専門的な話もしていけないとまちづくりが進まない段階に至ったので、コンサルを入れて活動することは妥当と思われる。ハード情報を整理する専門家は必要ですが、活動団体が認識しているように「モノ」を中心に扱う面的な活動は地区特性上困難なので、イベント等「コト」を展開できる専門家の活用も検討してください。そこで生まれる地域住民間のコミュニケーションやサポートしてくれる関係人口の獲得は、活動に寄与するのではないのでしょうか。</p> <p>地域住民をつなぐ視点として、防災という切り口を見つけました。その次の段階は小さなアクションを起こすことを期待していたので、当初なぜ「構想の高度化」なのかわかりにくかったですが、質疑で活動に対する一層の関心を集めるためと理解できました。住民、地権者、事業者、来訪者等多様な関係者をつなげられるよう、情報の出し方や表現にも工夫してもらえたらと思います。</p>

※活動実施計画書については、評価意見を反映した内容で作成・提出をしてください。

※活動についても、評価意見を踏まえて実施し、中間報告および実績報告時には、評価意見を踏まえた上での実施状況を報告してください。